

《五嶋龍メッセージ①》

日本の皆様、RF の皆様

今日から時々こちらの近況と僕の感じたことをメモ様式でお便りにします。

昨日、電子新聞の報道で幾つかのニュースと人々が久しぶりに郊外や、レストランに出かけている写真を見ました。僕のいるニューヨークは規制が厳しく、普段賑やかなブロードウエイも気味が悪いほど静にしています。それもそのはず、全劇場が閉まっていますし、ニューヨーク州の一部の地域では、その地域から出ないように警官が道路のあちこちで銃を持って見張っているのですから。学校は勿論休校です。

2020年3月21日 五嶋 龍

---

《五嶋龍メッセージ②》

日本の皆様、RF の皆様

今日は夕方まで雨が降っていて、まだヒーターも入っている肌寒い一日でした。例の感染者が増え続けていて、ひっきりなしに人々の不安が色々なメディアを通じて報道されています。雨上がりに久々に近所に出てみると、よどんだ空気と、道端に植えられたクロッカス、水仙などの小さな花々が開き始めているのが妙なコントラストに見えました。オリンピックを延期にさせてしまう、、、全世界の人々を悲しみと不安に貶める、、、コビット19。何という敵だ！

2020年3月26日 五嶋 龍

---

《五嶋龍メッセージ③》

日本の皆様、RF の皆様

普段気にならない教会の鐘が、遠くからのようでもはっきりと聞こえてきた。  
交通量も人混みもどこかに吸い込まれたようなこの瞬間に、不気味に膨れ上がった死と戦っている人、我を忘れて汗をかく医師たちがいる。  
iPS細胞の開発でノーベル生理学・医学賞受賞者の山中教授が「山中伸弥による新型コロナウイルス情報発信」  
[www.covid19yamanaka.com/index.html](http://www.covid19yamanaka.com/index.html) をされている。しばしばアップされる博士の言葉は、読者が冷静にくみ取ることが出来る“5つの提言”に集約されている。



聖ジョン・ザ・ディヴァインの鐘

2020年4月7日 五嶋 龍

#### 《五嶋龍メッセージ④》

日本の皆様、RF の皆様

だいぶ前から予想はしていたが、5月のフィンランド放送響との日本ツアーが公にキャンセルになったと知らされた。ヴィザが下りないとか、ツアー実現の可能性が低くなったとか。当然に近い決定で今更驚くことではない。欧米では多くの死者や失業者が増え続けているのだから。毎日夕方7時になると、高層住宅の窓から、フライパンをたたくようなけたたましい音や、チューバ(低音ラッパ?)の音、それに大型の消防車のサイレンが30分くらい鳴り続ける。医療に従事する人たちへのエールだという。

もうすぐ 7PM のマンハッタン、アッパーウエスト

2020年4月4日 五嶋 龍



---

#### 《五嶋龍メッセージ⑤》

日本の皆様、RF の皆様

きつとどの国の空も今迄より澄んで、この前に書いたように教会の音も、何処かのアパートからか聞こえてくる子供の声が近くになったのは、主に排気ガスの量が驚異的に減ったのが理由だろう。経済成長は下降線を一気に滑り落ちているには違いないし、自らの命を絶つ人も増えているが、空気汚染の公害からは瞬間的に免れている。今日は”コロナ“のことは書かないぞ。と決めていたのに。アフリカのガーナを拠点とする「Golden Palm」という僕の大学の同級生と立ち上げた会社が、こんなに頑張っている。とだけ書きたかった。

写真はこの会社の一部門の「Rabito Clinic」の社会貢献の様子。

2020年4月17日 五嶋 龍



---

#### 《五嶋龍メッセージ⑥》

日本の皆様、RF の皆様

NY 在駐日本総領事館からメールで毎日コロナニュースが送られてくる。NY 州、ニュージャージー州は勿論のこと、ペンシルベニア州、コネチカット州、プエルトリコ、等の情報だ。

3月15日分には死者がニューヨーク市:5名(前日1名)だったのが4月21日分では死者10,301名(前日10,009名)。この数字は死者の増加曲線が随分減速した一昨日の結果だ。NY市の総人口は800万人以上。世界最大の都市の思わぬ弱点が露呈した2020年春。それだけにクオモ州知事、デブラシオNY市長、

のメッセージは悲痛な訴えに柔らか味が加わったと思う。毎日午後 7 時になるとけたたましい鳴り物入りの歌や雄叫びが 3 分間続く。フライパンを初めて叩いた時は、正直馬鹿々々しさも過ったが、今は違う。「やってくれて有難う、有難う」と医療関係者への感謝のエールをおくる。



桜おにぎり

2020 年 4 月 24 日 五嶋 龍

#### 《五嶋龍メッセージ⑦》

日本の皆様、RF の皆様

日本はゴールデン・ウィークの真っ最中かー。マンハッタンは、10 分おきの『ピーポーピーポー』の救急車かパトカーの警笛がずいぶん減って、その上、気温の上昇で春風が手もち無沙汰に、人通りがまばらなブロードウエーを通り過ぎていきます。工事中だったビルの建設続行が始まったのが騒音と言えば騒音。ヘアサロンもまだ閉店。昨日、ある TV 会社から「応援メッセージを」とリクエストがあった。「すみません、自刈り？しちゃったので無惨なファッションになってしまいました。」とお断りした。



手袋、マスク、帽子、眼鏡、の僕。

2020 年 5 月 4 日 五嶋 龍